



ぱすふあいんだー

Pathfinder【調べ案内】

このパスファインダーは、レファレンスデスクのりぶたまが作成しました。

宗学

※【 】内は立正大学図書館における請求記号と所在を示す。

1. 宗学とは

各宗門の教義をきわめる学問である。宗学の「宗」とは、「おおもと」「かなめ」「根本的なもの」といった意味合いをもつ言葉で、我々が生きるための拠り所となるものを指している。人間の本質である、生きていくための拠り所を探索し、それをすべての人々にとって有用な価値として還元することを「宗学」の学問的意義とする。

(『日本国語大辞典』、「立正大学仏教学部宗学科HP」より参照)

2. 分類 (NDC9版)

図書館の書架を調べる際は、次の分類を中心に探すとよい。

分類番号	分野
180	仏教
181	仏教教理・仏教哲学
182	仏教史
183	経典
184	法話・説教集
185	寺院・僧職
186	仏会
187	布教・伝道
188	各宗

※立正大学図書館では、188.9「日蓮宗」を「N」に置き換えて独自に分類している。

日蓮宗関係特殊分類表 (N門)

分類番号	分野	分類番号	分野
N0	総記	N5	仏会・儀軌・修行・清規
N1	宗義・教理	N6	寺院・僧職
N2	日蓮宗史	N7	布教・伝道・信仰・文学
N3	宗祖日蓮の述作及び註疏	N8	各派
N4	上聖の述作・註疏	N9	日蓮宗と諸科学

3. 辞典・事典

『日蓮辞典』新装版 【N22/Mi88 品川 2F 参考図書/品川 2F 学修支援】

宮崎英修編, 東京堂出版, 2013

日蓮聖人の思想・宗教、その生涯、信徒や弟子、そして滅後の日蓮宗に関する適切で肝要な用語を収録した辞典。

『日蓮宗小事典』新装版 【N03/Ko61 品川 2F 参考図書】

小松邦彰, 冠賢一編, 法蔵館, 2000

日蓮宗の教学・歴史・儀礼・仏具・日常仏教用語の多くの項目が取り上げられており、解説もわかりやすく書かれている。また、図表や勤行経典文等が載っている。

『日蓮宗事典』復刻版 【N03/N 71 品川 2F 参考図書】

日蓮宗事典刊行委員会編, 日蓮宗新聞社, 1999

日蓮宗関係の事項を総合的に解説したもの。教学、歴史、組織・機構、布教・社教、修法、法式、文学、書・画・建築の8部門に分かれた唯一の総合事典である。

『日蓮聖人遺文辞典』

歴史篇 [本冊], 索引【N31/N 71, N31/N 71/索 品川 2F 参考図書】

教学篇 [本冊], 索引【N31/N 71, N31/N 71/索 品川 2F 参考図書】

立正大学日蓮教学研究所編纂, 久遠寺, 1985

日蓮聖人遺文中に記載されている語彙が解説されており、日蓮聖人遺文拝読の手引書となっている。現代語でわかりやすく書かれている。

『日蓮宗電子聖典』 ※11号館図書館 2F, 1F, B1 の情報検索用端末のみ接続可能

検索画面は、目次表示、全文検索、項目検索、文献選択の4つに分かれ、用途に応じて検索することができる。妙法蓮華経(全8巻)、昭和定本日蓮聖人遺文(全4巻)、日蓮聖人全集(全7巻)、日蓮宗事典を収録している。



4. 入門書

『宗学科生のための研究ガイドブック』第10版 【N07/R 47 品川 2F 学修支援 (仏教) /品川 2F 参考図書】

立正大学仏教学部宗学科編, 立正大学仏教学部, 2017

日蓮聖人ならびに日蓮教団の研究に重要な資料が紹介されている。遺文集・史料集・経論疏・辞典・年表・各種専門研究所など基礎的な専門知識を養うために必須の文献が載っている。

『知識ゼロからの日蓮入門』 【N22/W 46 品川 1F 図書】

渡辺宝陽監修, 幻冬舎, 2011

日蓮聖人についての解説や挿絵のみならず、重要な事柄についてはマンガ形式でまとめられている。1 ページあたりの文章量も少ないため、知識ゼロから抵抗なく読むことができる。

『昭和定本 日蓮聖人遺文』改訂増補版 【N31/R 27k/1~4 品川 2F 学修支援 (仏教) /品川 1F 図書】

立正大学日蓮教学研究所編纂, 総本山身延久遠寺, 1988

日蓮聖人の著述や手紙を集めた遺文集。現在までに確認された日蓮聖人の全遺文を収録した基本資料である。

『傍訳 日蓮聖人御遺文 立正安国論』 【N36/Ki63 品川 2F 学修支援 (仏教) /品川 1F 図書】

渡辺宝陽監修, 北川前肇, 原慎定著, 四季社, 2004

日蓮聖人の代名詞ともいえる『立正安国論』の原文を掲げ、書き下し文から現代語訳「傍訳」が付いている。さらに詳しい解説が必要な語句には「語釈」が付いており、読みやすくまとめられている。

『立正安国論』入門』 【N36/Se25 品川 1F 図書】

関戸堯海著, 山喜房佛書林, 1995

『立正安国論』を理解する上での、最も初歩的な9つの問答と1つの領解が述べられている。また、各問答・領解ごとにワンポイントとして、その部分に該当する解説や他の資料情報が記載されている。

5. 雑誌

『日蓮教学研究所紀要』 【R-1/61 品川 B3 紀要 (新刊は3F 立正大学紀要コーナー)】

立正大学日蓮教学研究所

立正大学日蓮教学研究所の所員・研究員や若手の研究生の論文等、最新の研究成果が掲載されている。また日蓮教学史・教団史関連の貴重な文献類が翻刻・紹介されている。

『大崎學報』 【R-1/1 品川 B3 紀要 (新刊は3F 立正大学紀要コーナー)】

立正大学佛教学會

日蓮教学および法華経研究を中心とする仏教学全般の研究を目的とした、立正大学仏教学会による研究成果が掲載されている。

6. インターネット (学会サイト等)

『立正大学仏教学部関連研究機関』 <http://bukkyo.rissho.jp/research/>

立正大学仏教学部の関連研究機関が紹介されている。

『日蓮宗ポータルサイト』 <http://www.nichiren.or.jp/>

日蓮宗の教えや法話のほか寺院めぐりの情報も紹介されている。

『日蓮宗現代宗教研究所』 <http://genshu.nichiren.or.jp/>

諸宗教の実態と現代における解釈、そして意義を研究している。シンポジウムなどの情報も多く掲載されている。